

5月 ばら組くらすだより



新年度が始まり、あっという間に2か月が過ぎました。子どもたちの安心した表情で園生活を楽しんでいる姿が見られます。また少しずつ友だちとのやり取りの中で、相手の気持ちを意識する様子も感じられます。子ども一人一人の思いや気持ちを大切に、寄り添っていきたいです。他にも体を動かして遊ぶ中で、「ちょっとドキドキするけど、やってみたい」「やってみたら、できた！」という達成感を感じられるように保育を進めていけたらと考えています。

大きくそだつかな？

オクラとミニピーマンを植えました。ピーマンは、どんな野菜か分かったようですが、「オクラ??」となる子どももいたので「給食に出たら伝えるね」と話しましたが、、その日以降に給食にオクラは、まだ出てきていません(笑) 写真で、生長したらどのような野菜になるか写真で知らせました。ピーマンの苗に白い花が咲いたことに気付いた子どもがいたので、皆で観察しました。「小さいね」「白くて可愛いね」と子どもたちからいっぱい感想が聞かれました。それ以降も、他のクラスのピーマンに花が咲き始めると、「先生、また花咲いてるで」と教えてくれ、興味関心をもったようです。



チャレンジしています

体を動かして遊んでいます。遊戯室だけの遊具のトランポリンやはしご、跳び箱など「挑戦したい」「やってみよう」という思いをもって遊んでいます。また、トンネルやマットなど3歳児の時に遊んだことのある遊具では自信をもって楽しんでいます。時には、虫に変身しながら遊んだり、友達と取り組みを見せ合ったりもしています。



親子遠足、楽しかったね

雨予報だったので、雨天時の時程での開催となりましたが、ご協力頂きありがとうございます。子どもたちは、お家の方と一緒に体を動かしたり、体操をしたりとっても楽しそうでした。お家の方にも楽しんで頂けていたら嬉しいです。



一緒に公園に行って楽しかったね

年長組と鷺洲上公園に行ってきました。散歩に出かける前から、一緒にふれあい遊びをして交流をしてきました。最初は、少し緊張気味だったばら組の子どもたち。手をつなぐことも恥ずかしそうな様子も見られました。回数を重ねふれあい遊びを進めていくうちに、「○○ちゃんが、ペアやねん」「好きな食べ物○○やねんて」など、笑顔で教えてくれることが増えてきました。公園でも、手をつないで虫を見つけをしたり、追いかけてごっこしたり、「ペアの子どこ？」と探したりと仲睦まじい姿が見られました。

